

工業技術センターの役割とR6年度予算

【実績】

平成29年度

機器使用件数… 499件
 試験依頼件数… 1,250件
 講習会等件数… 58件
 技術相談件数… 96件

平成30年度

機器使用件数… 534件
 試験依頼件数… 1,297件
 講習会等件数… 61件
 技術相談件数… 94件

令和元年度

機器使用件数… 523件
 試験依頼件数… 1,648件
 講習会等件数… 63件
 技術相談件数… 61件

令和2年度

機器使用件数… 582件
 試験依頼件数… 1,024件
 講習会等件数… 29件
 技術相談件数… 41件

令和3年度

機器使用件数… 517件
 試験依頼件数… 842件
 講習会等件数… 26件
 技術相談件数… 39件

令和4年度

機器使用件数… 483件
 試験依頼件数… 882件
 講習会等件数… 24件
 技術相談件数… 54件

【現状・課題】

現	<p>地域の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業をとりまく依然として厳しい経営環境 ・製造品出荷額の増加, 事業所数の減少傾向 ・人口の減少・高齢化, 作業員の高齢化
状	<p>センターの状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター設備・機器の故障と老朽化 ・予算規模の縮小 ・技術専門職員の不足 ・業務の多様化・煩雑化による負担増 ・人事異動による知識・ノウハウのリセット, 研究の継続支援が困難
課	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業の販路拡大, 付加価値の向上, 人材確保, 省人化といった労働生産性の向上 ・業界や他支援機関との連携のさらなる強化 ・地域ニーズと将来像に即したセンター設備・機器の維持・更新 ・限られた人員の中でできる支援体制の構築

【今後の方向性】

【センター条例に基づく事業項目】

- 1 試験・検査及び測定
- 2 技術開発及び共同研究
- 3 技術指導・新技術の導入促進
- 4 講習会、研修会等の開催
- 5 技術情報の収集及び提供
- 6 特認(業界振興等)

方向性

・成長を続ける機械金属業界を目指すため, 人材確保・育成支援, 他支援機関や業界との連携, 技術基盤や情報発信力の強化を図る。

・センターの支援体制と設備・機器の適正化

【センターの役割】

○ 試験・検査及び測定

→現存機器で可能な分野の試験実施

○ 技術開発及び共同研究

→技術相談を中心としたアドバイザー

○ 技術・加工指導

→基礎的な技術指導

○ 人材育成の強化

→基礎・最新知識及び技術
→人材確保の支援

○ 機器・設備等の整備

→品質証明試験, 機器設備の維持

○ 業界振興

→組織的な産学官連携による課題の共有と技術シーズの活用

○ 伴走的な支援

→コンセプト・開発・販路開拓・経営までの一体的な支援強化
→情報発信力の強化

・機械金属関連のワンストップ窓口

・市内関係機関との連携強化

・人材確保・育成の支援

・センター機器の活用における業界支援

【R6年度予算事業】

技術指導・相談技術

人材育成

試験・検査

認知度向上

人材確保

施設の運営・維持管理(建物・設備・機器の修繕等)

技術指導行政費(経常費)

【予算額】 10,387千円

【主な内容】

- ・加工機器等の貸出
- ・JIS規格に基づく試験・検査の実施
- ・講習会の開催
- ・技術指導・技術相談
- ・機器消耗品費、保守点検・校正費
- ・技術専門会計年度任用職員報酬ほか

機械金属業認知度向上補助金

(一般臨時費)

【予算額】 400千円

【主な内容】

- ・子ども・一般向け金属加工体験(メタルワーク)
- ・高校生向け金属製造業の説明会

施設管理費(経常費)

【予算額】 18,018千円

【主な内容】

- ・光熱水費等の施設管理費
- ・備品等の修繕費
- ・清掃等の委託料

設備整備費

(一般臨時費)

【予算額】 2,143千円

【主な内容】

- ・検査機器等賃貸借
- ・加工機修繕費
- ・工場備品整備

施設改修費

(施設改修費)

【予算額】 5,450千円

【主な内容】

- ・各室へのエアコン設置
- ・複合防災盤改修

その他の取り組み

【機械金属に関するものづくり関連機関の連携】
 技術シーズネットワーク開催(連携機関)
 旭川高専, 旭川高等技専,
 ポリテクセンター旭川